

血液の腫瘍

担当診療科：血液内科

代表的な対象疾患：悪性リンパ腫、多発性骨髄腫、急性白血病、慢性骨髄性白血病など

◇2020年度の診療実績（2020年4月1日～3月31日）

初診患者数	外来のべ患者数	新規入院患者数	入院のべ患者数	病床利用率
303	10,961	509	11,674	89.0%

新患症例数

悪性リンパ腫	111
多発性骨髄腫	25
急性白血病	25
骨髄異形成症候群	16
慢性骨髄性白血病	9

造血細胞移植実施件数（2020年度）

自家造血幹細胞移植	11
同種造血幹細胞移植	6

◇専門医、認定医、認定看護師等

日本血液学会 血液専門医	10名
日本造血・免疫細胞療学会 造血細胞移植認定医	4名
日本輸血・細胞治療学会 認定医	1名
日本臨床腫瘍学会 がん薬物療法専門医	3名
日本輸血・細胞治療学会 細胞治療認定管理師	4名
日本輸血・細胞治療学会 認定臨床輸血看護師	1名
造血幹細胞移植コーディネーター	1名

◇臨床試験の実施状況（試験数）（2021年9月10日現在）

悪性リンパ腫	4試験
多発性骨髄腫	2試験
急性白血病	2試験
慢性骨髄性白血病	1試験

◇治験の実施状況（試験数）（2021年9月10日現在）

悪性リンパ腫	9試験
多発性骨髄腫	6試験
急性白血病	2試験
骨髄異形成症候群	1試験

◇当院における血液がん診療の注目ポイント

1. 造血器悪性腫瘍全般にわたり、標準化学療法から造血幹細胞移植、未承認薬治験治療まで幅広く診療を行っています。2021年度よりCAR-T療法も開始しました。
2. 血液専門医、がん薬物療法専門医、総合内科専門医など各領域の専門医の主導のもと、看護師や薬剤師、移植コーディネーターなど多職種から成るチームで診療を行っています。
3. 学内外の多くの施設や診療科との協力体制のもと、遺伝子解析技術を用いた分子診断から高度専門診療、緩和医療に至るまで、最新のエビデンスに基づいた診療を行っています。
4. 日本臨床腫瘍研究グループ（JCOG）、日本成人白血病治療共同研究グループ（JALSG）、西日本血液臨床研究グループ（W-JHS）、JSCT（Japan Study Group for Cell Therapy and Transplantation）研究会などの全国的な臨床研究グループに参加しており、多くの臨床試験を実施しています。
5. 日本造血細胞移植学会認定施設であり、非血縁者間移植、臍帯血移植をはじめ、HLA不一致移植など高度専門性を要する移植治療も実施しています。
6. 未承認薬治験治療も積極的に手掛けており、標準療法以外の治療についても患者さんの状況に応じて実施可能です。

関連診療科ホームページ www.f.kpu-m.ac.jp/k/hematol/